

# 『播磨国風土記』の魅力を 世界から発信する 国際学術シンポジウム

-兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室10周年記念・科研費調査研究集会-

本企画はひょうご歴史研究室の開設10周年記念として、神戸大学とそこに研究拠点を置く科学研究費調査チーム、および岡山大学文明動態学研究所と連携して、ニュージーランド在住の日本文学研究者、エドウィーナ・パーマー氏の『播磨国風土記』研究の成果を紹介します。それとともに世界からみた『風土記』の魅力を考える、国際学術シンポジウムを開催します。(当日の使用言語は基本的に日本語とします)。

事前申込  
必要  
11月28日(木)  
まで

令和6年(2024)

12月1日(日)

午前11時～午後3時30分



▲阪急六甲バス停から市バス36系統「鶴甲団地」行きに乗り文理農学部前バス停まで約5分、JR六甲道駅前バス停から約15分

問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室  
079-288-9011(代)

- 会場** Zoomオンライン・ハイブリッド開催  
神戸大学大学院人文学研究科・学生ホール(定員30名)
- 主催** 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室、科学研究費・基盤研究(C)「現地調査を踏まえた「利他行」の思想と地方寺院の立地場所に関する共同研究」(研究代表者・坂江渉)
- 共催** 神戸大学大学院人文学研究科、岡山大学文明動態学研究所
- 参加** 参加費無料 対面参加(定員30名)、オンライン参加(定員100名)  
対面参加の方は、各自で昼食をご用意ください。
- 申込** 対面、オンラインを問わず、事前に右のQRコードからお申し込みください。  
折り返し、参加方法の詳細をご連絡します。



## 報告

- 坂江 渉(ひょうご歴史研究室 研究コーディネーター・科研代表者)  
「歴史学からみたパーマー氏の口承文芸論 -『播磨国風土記』研究の新潮流-」
- アンデス・カールキビスト氏(岩手大学国際教育センター)  
「『風土記』研究の世界的広がり -『出雲国風土記』と『播磨国風土記』を中心に-」
- ポール・ブラザートン氏(神戸大学大学院人文学研究科大学院生)  
「パーマー氏による英語版『播磨国風土記』の古代史」と周辺国の古代史について」
- エドウィーナ・パーマー氏からのリプライコメント(オンライン参加)



兵庫県立歴史博物館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY



RIDC